

連携室だより

鹿児島医セン

鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

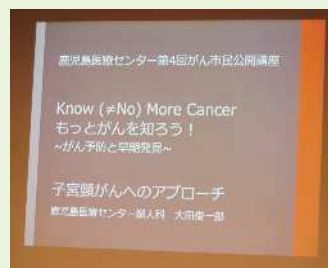
2017.12 vol. 140

第4回 がん市民公開講座



平成29年11月25日、第4回がん市民公開講座を鹿児島県医師会館大ホールで開催しました。昨年のがんの最新治療についての講座に引き続き、今年は東3階病棟が担当となり、がんの予防と早期発見について「Know(≠No) More Cancer もっとがんを知ろう! ~がん予防と早期発見~」をテーマに開催しました。今回は当院の8つのがん診療科(消化器内科、腫瘍内科、外科、婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、血液内科、皮膚腫瘍科・皮膚科)に加えて相良病院の相良吉昭理事長をお招きしまして、各専門領域がんの予防と早期発見についての講演が行われ、栄養科によるがん予防と栄養、歯科口腔外科による口腔ケアの講演が行われました。昨今、芸能人や著名人がSNSなどで自身のがん体験を公表する機会が増え、がんの予防や早期発見に対する一般の方々の関心が高まっています。そういった中で開催されました今回の市民公開講座には、250名を超える多くの方々にご参加いただきました。ご参加いただきました皆様には、講演内容が若干多すぎたかもしれませんが、何かしらご自身の記憶に残る事柄があり、がん治療だけでなく予防や早期発見にも注力して診療する、私たち鹿児島医療センターのスタッフの熱意をお伝えすることができましたら幸いです。最後に、このがん市民公開講座の開催にあたりましてご後援くださいました、鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県医師会、鹿児島市医師会、鹿児島県歯科医師会、南日本新聞社に心よりお礼申し上げます。また、今回のタイトルである「Know(≠No) More Cancer」のキャッチフレーズ使用をご快諾くださいました、認定NPO法人キャンサーネットジャパンに厚く御礼申し上げます。そして開催に尽力くださいました当院がん診療科スタッフをはじめとした関係各位、相良吉昭先生に深謝申し上げます。

(文責：皮膚腫瘍科・皮膚科科長 松下 茂人/東3階看護師長 米森 初枝)



「第66回 おはら祭り」に参加しました

11月2日(木)・3日(金祝)の2日間、鹿児島市内にて南九州最大のお祭り「第66回おはら祭り」が開催されました。当院は11月2日の夜祭りに医師・看護師・コメディカル等、約200名の職員が参加しました。医療サービス向上委員会(イベントチーム)を中心に本番に向けて3回の合同練習期間を設け、多くの職員と隊列を組んで試行錯誤しながら練習することが出来ました。

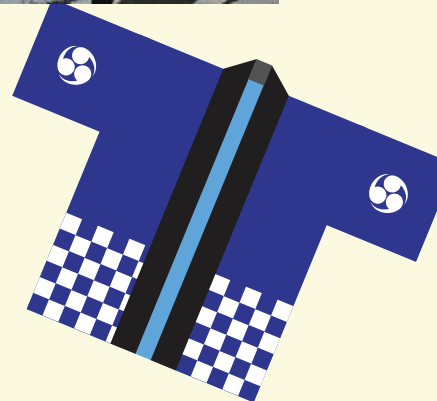
当日は天候にも恵まれ、昨年ほどの冷え込みもなく会場へと足を運ぶことが出来ました。会場には法被や浴衣姿の参加者がぞろぞろと集まり、普段は悠々と車が行き交う市電通りが緊張感と高揚感を持った人々で埋め尽くされていました。祭り開始のスタートが切られると鹿児島を代表する民謡のおはら節や、陽気なリズムのハンヤ節、ムードたっぷりの渋谷音頭に合わせて参加者たちは一斉に踊りを開始、通り沿いの見物客を魅了していました。

今年のおはら祭りでは来年の大河ドラマ「西郷どん」から特別ゲストとしてドラマ原作者の林真理子さん、鈴木亮平さん、塚地武雅さんの参加もあり、祭りのムードはさらに熱気溢れるものとなっていました。

鹿児島医療センター職員は市役所前からいづろ交差点まで踊りを披露しました。たくさんの方々から声援を頂き笑顔で踊り通すことが出来ました。

今回、おはら祭りに参加して、鹿児島医療センター職員のチームワークや団結力を感じることが出来ました。来年は今年よりも多くの職員の参加をお待ちしております。

(文責：医療サービス向上委員会[イベントチーム] 重野 天政)



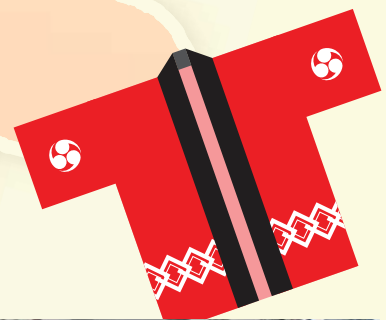


おはら祭を終えて

本校のPR活動や学年間、地域との交流を深めることを目的とし、おはら祭に1、2年生157名が参加しました。鹿児島アリーナで行われた振付講習会では、指導者さんや講習会に参加されていた地域の方々とのつながりを持つことができ、学校での練習では系の学生を中心に振付の指導を行い、学年間での交流をはかることが出来ました。

今年から全ての法被を本校の名前が入ったものにそろえ参加しました。おはら祭本番では多くの地域の方々に声をかけていただき、鹿児島の方の温かさ、地域が一体となり1つのものを作り上げる素晴らしさを感じる事が出来た貴重な時間となりました。

(文責：2年生 西園 祐香)



平成29年度 地域医療支援病院運営委員会 開催

平成29年10月23日(月)、城山観光ホテルにおいて「平成29年度 地域医療支援病院運営委員会」が開催されました。今回は、外部委員及び院内委員計11名により当院の地域医療支援について、活発な意見をいただきました。

最初に事務局より近隣医療機関との紹介や逆紹介の状況、救急車搬送・ドクターヘリ受入件数及び医療従事者向けの研修開催状況などが報告されました。

鹿児島市消防局より鹿児島の救急搬送状況と鹿児島医療センター受入状況などを報告いただき、救急車受入が増傾向とのご意見と症例検討会開催の御礼もいただきました。

また、当院から通信病院の診療機能移転にかかる進捗状況を説明させていただきました。

最後に今後の当委員会の運営についてもご意見をいただきました。

今回、各委員よりいただいたご意見は院内で検討し、さらに鹿児島地区の地域医療連携が推進されるよう、努めていきたいと思っておりますので、今後ともご指導をお願いいたします。

(文責：経営企画室)



病棟改修工事のお知らせ

通信病院の診療機能移転に伴う病棟改修工事を実施しています。一部入院を制限する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

工期(入院制限期間)は、平成**30年1月21日**までです。

■お問い合わせ先

独立行政法人
国立病院機構

鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <http://www.kagomc.jp>

【地域連携】 蘭田・谷口・田上・吉永・迫田・中田・吉留・菊永・櫻木・田辺・前田

【がん相談】 松崎・森・水元・木ノ脇・原田・上妻・久保・杉本

フリーダイヤルFAX専用▶0120(334)476

※休日・時間外は当直者で対応します。

